

【平成15年度専修学校社会人キャリアアップ教育推進事業】

事業名	IT系成長分野の企業において不足する人材を、受講する離転職者のキャリアに適したオプション課題を用いて、効果的に教育訓練する為のプログラム開発		
学校法人名	学校法人未来学舎		
学校名	国際コンピュータビジネス専門学校		
代表者名	理事長 望月宗敬	担当者・連絡先	倉田敬一(0263-26-5500)

<事業の概要>

離転職者向けの再就職教育訓練において、専門的技術を要求されるIT関連企業に再就職させる為の要件としては、下記2点が不可欠である。

受講生の経験レベル差・適性度合いに応じた柔軟な訓練カリキュラムであること

IT系企業ニーズを具体的に反映した、短期で効果的なカリキュラムであること

この要件を満たす為、社団法人長野県情報サービス振興協会の会員企業に、ITスキルのニーズ調査を行い、分析検討した。その結果を踏まえ、IT系への転職希望者向けに、教育訓練受講対象者の経歴・スキルを考慮した教育訓練プログラムを作成した。

それを基に一般募集による「ITキャリアアップ講座」として、実証講座を開催し、講座終了後にIT系企業へ就職した受講生について、訓練の成果と業務遂行の関連を企業調査により検証し、報告書としてまとめた。

<成果>

情報サービス関連企業におけるITスキルのニーズが具体的に明確になり、必要な訓練科目やオプション科目(システム構築演習)の設定による効果的な教育訓練カリキュラムが作成できた。

オプション科目(課題)の実施方法として、各自の習熟度に応じて課題を追加するとともに、どの到達レベルに於いてもシステム構築の満足感がもてるようにした。その結果狙い通り理解度の高い受講生に対してはさらに深い理解を与え、自信を持ってIT業界に転職するモチベーションを高めた。

実証講座の結果、設定したオプション講座の教育訓練成果があつて、就職困難であったIT系企業に受講生を輩出でき、当テーマの有効性が実証できた。

一般企業で勤務していた人が、短期間の教育訓練により、成長を続けるIT関連企業の専門技術者(SEの卵)として第1歩を踏み出すことができたのは、専門技術教育機関として大きな喜びであり、当研究カリキュラムが多方面で応用されることを願う次第である。

PG/SE人材不足度 温度差MAP

